

研究実施のお知らせ

研究課題名:養育困難が予測された社会的ハイリスク妊婦への妊娠期から産後 1 か月健診までの継続支援
の実際

研 究 期 間: 2026 年 8 月～2027 年 1 月

仙台市立病院では、倫理審査委員会の承認及び院長の許可の基、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年6月 30 日施行)に基づき、匿名化された情報(診療録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

2024 年 5 月に当院産科病棟に入院され、出産された方

【研究の目的と意義】

2024 年 5 月に当院産科病棟で出産された患者さんへの妊娠期から産後 1 か月までの支援内容を振り返り、考察することで、養育困難が予測される社会的ハイリスク妊婦への支援の一助とします。

【研究の方法】

診療録を用い、後方視的に、妊娠期から産後 1 か月健診までの支援を振り返ります。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報(既往歴、診断名、看護記録、医師記録、医療相談記録、家族情報等)を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【利益・不利益】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません。

【利益相反の状況】

過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、使用させていただいた患者さんへの謝礼等ありません

【研究の実施体制】

当院で後方視的に診療記録、看護記録の考察を行います。

【お問合せ先】

今回の研究では診療記録、看護記録から得られる必要な情報を利用させて頂きたいと考えております。このような情報を提供したくないとお考えのかたは、以下の【問合せ先】へ遠慮なくご連絡をください。また、この研究に協力しないことによって当院での診療・治療において不利益を被ることは一切ございません。

【問合せ先】

仙台市立病院 5 階西病棟

代表 022-308-7111(内線)3451

研究責任者 看護師長 川崎玲子

研究担当者 西谷愛加